

心理科学科 履修モデル（教育・発達コース）

教育目標：

こころの働きや発達について、心理学科学的見地から関心と知見を身につけ、一人ひとりの多様性を尊重し包括的な支援や援助ができる共生社会の一翼を担う人材を育成します。

育成すべき学生像：

- ①こころの働きや発達について、心理科学の知見から正確に理解する視点と生きやすさを考える力を備えた社会人を育成します。
- ②人と社会の多様性を理解し、心理科学に基づく確かな専門的知識と技術を背景とした包括的な関わりや援助、支援ができる専門的職業人を育成します。

1 年次

■ 心理学の基礎理論と研究技法を学ぶ

「心理学」・「心理学概論」・「臨床心理学概論」・「感情・人格心理学」・「発達心理学」・「社会・集団・家族心理学」・「知覚・認知心理学」・「心理学統計法Ⅰ」・「心理学研究法Ⅰ」・「社会に活かす心理学」・「生物学入門」・「情報処理学Ⅰ」・「情報処理学Ⅱ」・「データサイエンス入門」・「基礎ゼミナールⅠ」・「基礎ゼミナールⅡ」・「英語コミュニケーションⅠ」・「英語コミュニケーションⅡ」

2 年次 3つのコースに分かれる。

■ 発達と教育に関連付けられた心理学理論と研究技法について発展的に学ぶ

「教育・学校心理学」・「健康・医療心理学」・「心理的アセスメントⅠ」・「健康教育学原論」・「感情・人格心理学Ⅱ」・「障害者・障害児心理学」・「心理学的支援法」・「心理学統計法Ⅱ」・「心理学実験Ⅰ」・「心理学実験Ⅱ」・「肢体不自由者の心理・生理・病理」・「人間関係論」・「精神保健と社会福祉」・「こどもの心理学」・「おとなの心理学」・「社会情勢と現代カルチャーの心理学」・「ポジティブ心理学」・「地域福祉と包括的支援体制Ⅰ」・「AIと脳科学」・「基礎ゼミナールⅢ」・「基礎ゼミナールⅣ」・「英語コミュニケーションⅢ」・「英語コミュニケーションⅣ」

3 年次

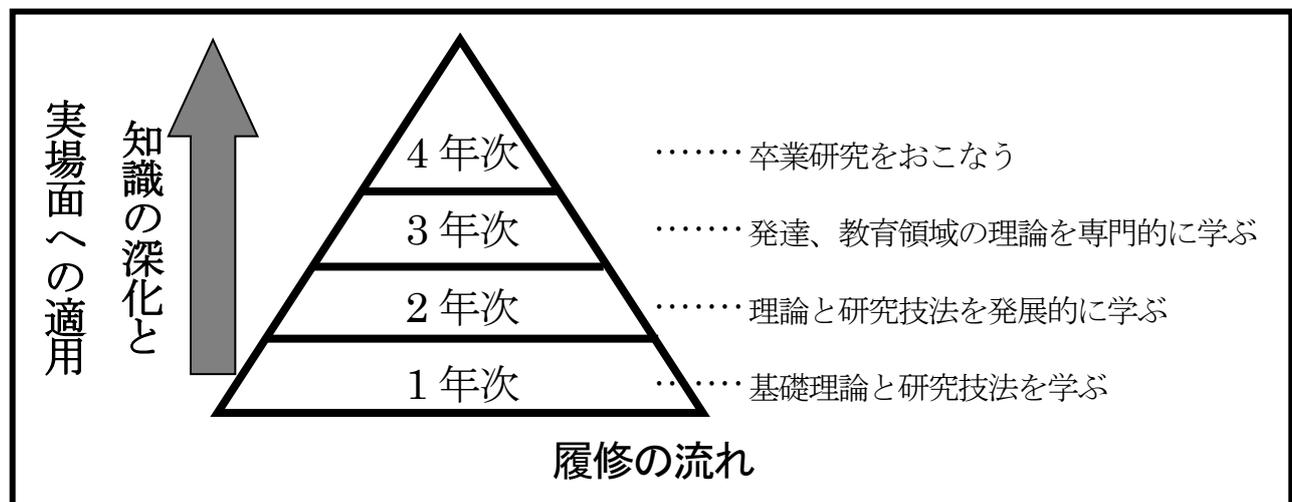
■ 発達、教育領域の心理学の専門的、実践的な理論と問題対処のための支援法を学ぶ

「インクルーシブな発達心理学」・「教育・学校心理学Ⅱ」・「心理学と職業」・「教育学概論」・「福祉心理学」・「刑事司法と福祉」・「学習障害・注意欠陥多動性障害概論」・「心理テストⅠ」・「学習・言語心理学」・「正常と異常の心理学」・「災害心理学」・「多様化する家族の心理学」・「ストレスマネジメント論」・「心理学実験Ⅲ」・「心理学研究法Ⅱ」・「心理学研究法Ⅲ」・「研究演習Ⅰ」・「研究演習Ⅱ」

4 年次

■ 卒業研究をまとめる

「自閉症スペクトラム障害概論」・「心理テストⅡ」・「司法・犯罪心理学」・「コーチングと心理学」・「行動分析学と認知行動療法」・「研究演習Ⅲ」・「研究演習Ⅳ」



* 上記にあげた科目は年度によって変更されることがあります。変更がある場合は適宜通知をします。

